

◎勝利の経典『御書』に学ぶ 上野殿御返事（刀杖難事）

御本尊を信じ、妙法を求める心は、どこまでも強盛にして一筋で、また素直であることです。

自身の宿命転換を願い、広宣流布の実現を祈って、身命を惜しまず戦うところに、必ず幸福勝利の人生を開くことができる。生涯、素直に信心を貫き通した人が勝利の人です。最後に勝つ人です。ここに信心の極意があります。

苦闘の中でこそ、真の人間が鍛え上げられます。

苦闘の中でこそ、強靱な鋼の意思が育つのです。

苦闘の中でこそ、人生の真実の涙を知ることができます。

そして、苦闘の中にこそ、偉大な人間革命があるのです。

（『勝利の経典「御書」に学ぶ 14』38 ページ）